

野生イノシシへの豚熱経口ワクチン散布について

1 経口ワクチン散布の概要

野生イノシシに免疫をつけることで豚熱感染を防ぐため、国や市町村、猟友会などと連携して、野生イノシシに対する経口（餌）ワクチンの野外散布を実施します。

【散布期間】

令和6年9月25日（水）から10月17日（木）まで

【散布市町村】

- 豚熱感染個体が確認された市町村：18市町村
（太子町、高萩市、常陸大宮市、常陸太田市、日立市、水戸市、那珂市、城里町、笠間市、桜川市、つくば市、かすみがうら市、土浦市、石岡市、守谷市、取手市、稲敷市、美浦村）
- 利根川流域の市町：4市町
（古河市、境町、坂東市、五霞町）

【作業スケジュール】

市町村ごとの作業日は別紙をご覧ください。

2 経口ワクチンについて

- 経口ワクチンは、トウモロコシなどを材料としたビスケット状の餌の中にワクチンを封入したもので、国の食品安全委員会において安全と評価された成分や食品からできています。
- 経口ワクチンは、イノシシが生息する山林等の土中に埋めます。

3 皆様へのお願い

- 茨城県では野生イノシシにおいて豚熱感染個体が確認されています。山林に立ち入られた場合は、山林から出る際に消毒液などで靴底等に付着した土を洗い流すなど、豚熱の発生防止にご協力をお願いいたします。
- 皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先
茨城県農林水産部畜産課衛生対策室
大谷、山口
TEL 029-301-3982

別紙

